

年末年始はあの方へ
甘い幸せをお届けしませんか？

素材の良さをそのままに、自然の恵みがギュッと詰まったお菓子をお届けするもくもく。年末年始の土産に、ご自宅でのお客様さま用に、丁寧に作られたもくもくのお菓子をぜひどうぞ！

りんごDEほっぺ 1個 ¥170



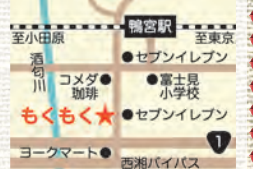
栗とちよいけん 1個 ¥1,350

渋皮栗とたっぷりチョコのケーキ。
レンジで温めてガトーショコラとしてどうぞ！



地方発送可。好きなお菓子で詰め合わせも作れます。お気軽にお越しくださいませ。

Facebook
やってます



姫いちご 30g ¥350 / 50g ¥500

フリーズドライのいちごに
ホワイトチョコをたっぷりしみ込ませて♪



ちいさな森のスイーツ
もくもく

TEL.0465-43-9003

小田原市西酒匂 1-5-11

〈営業時間〉9:00~18:00 〈定休日〉木曜日 〈駐車場〉有
https://www.mokumoku-sweets.com



ほんぽんたい 1箱(6ヶ入) ¥780

お正月限定！北海道つぶあん和小田原いちみその
みそあんこで、もっちりやさしい甘さです♪

Netで
宣伝しよう！ 0465.net なら低コストで
ホームページを作れます！



ホームページ制作費(初年度のみ)
通常 22,000円(税込)が

「ANGE96号を見た」で
半額の11,000円(税込)に！

さらに管理費も

年間12回までの修正

Twitter表示

を含めて年間で13,200円(税込)！
2年目からは管理費(13,200円)のみ♪

小田原市はもちろん、南足柄市・足柄上郡・足柄下郡等の周辺地域もOK！お気軽にお問い合わせください。

@0465.netとは

小田原市商店街連合会公式サイトだから安心！
小田原市公式ホームページ、フリーペーパー
「ANGE」のホームページからもリンクがあります！
小田原を中心とした神奈川県西地域の商店や企
業が多数加盟中！

ぜひお気軽にお問い合わせください。

@0465.netで検索！

0465.net 検索

◎検索機能付き！

例「ランチ」で検索したユーザーに
お店をアピールできます！
0465.netのTwitterアカウントで
お店を宣伝可能！
年間12回までの修正ができます。

暮らしに役立つ新しい情報が満載！

小田原を中心に神奈川県西地域のショッピングやグルメ情報などがのぞけちゃう♪

おだわら 0465.net
小田原市商店街連合会公式サイト

お問い合わせ

tel: 0465-23-1005 Email: info@0465.net
(有)ニシナデイヴィッド 0465.net 担当

大黒天 (だいこくてん)

ヒンドゥー教のシヴァ神が仏教に取り入れられ、密教とともに日本へ伝わりました。後に大国主神と習合し、米俵に乗り大きな袋を背負う厨房神・財神として表されるようになります。

毘沙門天 (びしゃもんてん)

紀元前からインドにそんざいしていた古い神格です。室町時代末期には日本独自の信仰として広まり、江戸時代以降は特に勝負事に利益ありと崇められています。

弁才天 (べんざいてん)

ヒンドゥー教の芸術・学問の女神が仏教に取り込まれ、琵琶を持った女性の姿で描かれます。智慧、長寿、富を与えると考えられ、また水に関する神として水際に多く祀られています。

福祿寿 (ふくろくじゅ)

道教で希求される三つの幸福(子宝・財産・長寿)を具現化した神。禿げた長大な頭に白ひげをたくわえた老人として描かれることが多いです。

恵比須 (えびす)

右手に釣り竿を持ち、左脇に鯛を抱える姿が一般的。七福神の一員としては唯一、日本古来の福の神です。漁の守り神でもあり、ふくよかな笑顔で商売繁盛をもたらします。

寿老人 (じゅうろうじん)

道教の神で、カノープスという星の化身と言われます。酒を好み頭の長い長寿の神で、不死の霊薬を瓢箪で運び、自然との調和のシンボルである牡鹿を従えています。

布袋 (ぼてい)

中国で五代時代に実在したとされる伝説的仏僧。大きな袋を背負った太鼓腹の姿で描かれ、広い度量や円満な人格、富貴繁栄をつかさどると考えられています。

福
をもたらす
七福神のお話

めでたいけれど何となくぼんやりしたイメージの方が多く、ヒンドゥー教から仏教、道教、神道と様々な背景をお持ちの七柱の神さまたち、最初に揃われたのは室町時代末頃、現在のメンバーとなったのは江戸時代だそうです。

江戸時代に「初夢を見る日には枕の下に七福神の宝船の絵を敷くと良い」という俗説が生まれ、木版印刷の宝船を売り歩く人が多くいたそうです。初夢用に人気のあったデザインだったのですね。また、古代の日本人は「幸福は海の果てから来る」という考えを持っており、七福神が宝船で海の果ての神々の世界から来るという発想は受け入れやすかったのでしょう。